

【刊夕】日三十月二

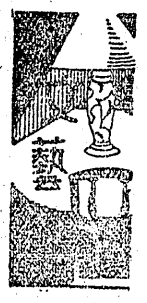
原五郵錢十五月一 錢貳金部一 價定
 錢十五行一語字三十號五 料告廣
 治 文 崎 川 入 刷 印 入 編 編 行 發
 五三町崎長町平郡城石縣島福
 番〇三六話電 社開新日每警常 所行發
 社合式株刷印日每警常 所刷印

農村青年の叫び

武藤 欣一

君聞かずや巷の聲、風荒ぶ舊歳の瀬に何等悲痛の響ぞや、折しも國は世界共通の經濟恐慌に遭ひ、爲に國民は極度の疲憊を感じ、萎靡退嬰する事甚し、殊に農民の如きは未だ以て會て聞かざる豊作の飢饉を招致し、獨り古の月窮鳥而己の鳴く聲も官員々々とぞ聞ゆるの奇觀を呈す、然るに何ぞや住むに千里の沃野を有し食ふに糧ある農民が「ドン底」の生活に呻吟し、天寶の子の生ずるに既に汝の生存權は脅かされんとするに、妻は病床に臥し兒は飢に泣き自己窮苦に泣く者何ぞ限らん、然も政府は之に對して善い哉言哉、緊縮の鐵鎖を以て緊縛す、噫實に貧なる哉土民の生活、眞に原始時代の人類それの如し、語あり「稼ぐに追ひ着く貧乏なし」と雖も古人今人を欺き培養に至らざりし熟柿の將汝に落來らんと期待せしに計らざりき秋霜却つて汝の頭べに冷かならんとす而もライオン一度日比谷

の原頭に吼えて以來天下の窮鳥巷に馳り公私の職業紹介所爲に時ならぬ賑を呈しつゝあるには非ざるが、知らざりき財政の緊縮とは失業者の群を街に追放する事なりとは、慨すべき哉天惠薄き農民の哀調、今にして之を救はずば農村は遂に破壊せん、然り物せんに農村の現狀斯の如し
 想ふに農政學者は眠り官吏は農民を敵視し、農民選出自任の政治家にして尙亦農民を愚弄するあり、誰か農民の味方として農民更生運動の陣頭に起り農村文化確立の中心となりて悲慘極まる刻下の難局を打開せんとは欲せざるか？ 青年よ起て、大地を踏んで自由の天地に、今は農民の地殻を破りて勇敢に王道國家精神發揚の爲め將に勇躍邁進すべきの時なり、吾人は深く念ひを此處に致し静思の末に躍動せんとするも微力、切に四千萬農民の味方になり得る衆議院議員諸賢の健闘を期待せる者なり、然る



溪雪

見渡せば山のいたゞき白々と今朝は寒しく雪の降りけり
 ◎ 年明けし今日此の頃はあたくかく日向の梅の咲き初めにけり
 ◎ 黄昏の寒き日射のうすらぎ空くらくなりて雪の降り出す

貫つて重寶 贈つて便利な
三井の券品商
 店服吳井三

寒さに鳥肉
 鳥肉の絶好シーズン
 むき小鳥と
 鳥肉を安く
 賣る店！
 平南町「鳥菊」へ
 電話二八六番

一冊の代金で
 御希望通りな
五冊の雑誌が
 自由に讀める
川崎巡回文庫
 電話六三〇番
 (申込次第規則書進呈)

日本人のおひげそりに一番適した
モーニング
 おひげそりの快味

両刃安全剃刀用優秀品
 ▼ 日本人の様な剛い鬚にステキな切味を示す
 ▼ 刃の切味に當り外れがない
 ▼ 普通替刃の三倍以上保つ
 ▼ 價格至廉替刃中でも經濟第一位

五十四錢 包一枚五十錢
 十八錢 同枚十錢
 二十錢 各料

發賣目 平南町五丁目

釜屋商店
 地方雜貨金物店でも
 販賣して居ります

質物一般
三井質店
 平町四丁目南川岸通り
 電話六〇六番

高久病院
 院長 醫學士 高久 忠
 副院長 新潟醫學士 赤羽 清
 藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄
 平町田町 電話五二三番
 内科小兒科 外科花柳病科
 耳鼻咽喉科 レントゲン科

例品香品付大賣出し
 平素の御引立に報ゆるため格安品
 を豊富に取揃へ御奉公大提供！
 舊正月二日三日四日の三日間
ふかや洋服店

政友の雪辱成るか

政界やらやく多事

田子(政)野崎(民)の出馬で

デリケートな縣議戦

本縣會分野の決勝場

今秋縣下一勢に行はれる縣議戦は早くも各地黨人の口の端に上つてゐるが殊に石城郡内六町廿八ヶ村に華々しく展開されるだらう大激戦——それは同時に本縣政界の分野に對する決勝戦であるので三對三の現状を民政果して維持するか政友の雪辱成るか從來政友派の金城湯地であるだけに今回の政戦は實に興味百パーセント、中央に於ける早慶戦と相待つて必ずや戦塵騰々たるものであるだらう而してその間民政派に於いては所謂野崎、若松の内訌があつて折角苦心慘膽の成果を自ら破壊へと導いて郡内同志の憂患を深からしめてゐる

政界の分野に對する
組の巨頭野崎現縣議の去就如何が問題であつて之には大島支部長以下同派の痛として極力部會との妥協解決を奨めてゐるが行懸り上一致は不可能であり、來るべき郡部會總會には斷然除名處分をなすべく支部長との諒解が成つてゐるとさへ傳はつてゐる、其處で本家の幹部派では御大若松美三氏再起して郡北に據り、部會幹事長である新人萩原義雄氏を、中部平町から押し、野崎候補の地盤を強襲し更に郡北から驚現縣議の

各地盤を譲るもの
豫想されその噂の眞偽は何れにしてもこれらの諸氏は同様堅牢な地盤を踏襲するものと見られてゐる、只こゝに問題なのは民政派にて平町から二名出馬に對し多年金城を謳はれた同町から一名の自黨候補の擁立をみないことと取りも直さず平町の地盤を放棄するに等しいのでこの意みから

郡北に奪起すること
になれば恰も民政の野崎氏の如き立場に置かれて彼我好一對となるが民政派の内訌が意外に深刻な際として對派二名相殺を見越し結局俄然田子氏を加へて政友四名公認の奇襲を考へられないこともない

悲痛な決心で馬を陣頭に進めるかも知れない
然し乍ら本郡政戦場裡の勝負は懸つて政民二軍の接戦にあり野崎、田子氏等の叛將乗出しに依るデリケートな戦線が展開される情勢である、果して政友四名を獲得するか民政果して現有勢力を保持するが早くも石城政戦場裡は種々雑多な取沙汰を中心として春の芽ぐむと共に漸やく胎動せんとしてゐる

出馬を促すが萬一驚
氏が断念すれば勿來町長大平陸四郎が同町の赤津周一兩氏の中一名を選び三名を公認とし前記の地盤を期し、一方野崎氏も此のまゝでは引込まず非公認候補として前回の既得地盤を當込み猛進する事にならう

更
更に政友の牙城を展望すれば鈴木、山崎、古川の現縣議は何れも勇退説が傳へられてゐるが萬一こ

生産者から消費者へ
直接にモットーで
經營合理化の座談會
舊正月元旦錦村にて

農家には繁忙期のある反面に舊正月前後の閑暇があり勞力の分配が頗るまづ然も生産における收支の點に至つては全く無計算なものが多いため近年の如き不況に際してはその影響甚大なるものがあるは當然で茲に經營合理化の急務を告ぐるに至つたに鑑み豫て收支の均衡、勞力の分配を主眼として自覺せる十數名の有志を以て成立した石城郡錦村の協力團では團員同歩調でさる一月一日より各經營合理化の主旨に基き實行しつゝあるが未だお互にその計劃内容を詳細に公表するの機会がなかつたためや

能の今日であるが只平町の社民支部長松本清之丞氏が地盤開拓を目標に
悲痛な決心で馬を陣頭に進めるかも知れない
然し乍ら本郡政戦場裡の勝負は懸つて政民二軍の接戦にあり野崎、田子氏等の叛將乗出しに依るデリケートな戦線が展開される情勢である、果して政友四名を獲得するか民政果して現有勢力を保持するが早くも石城政戦場裡は種々雑多な取沙汰を中心として春の芽ぐむと共に漸やく胎動せんとしてゐる

戦線が展開される情勢
である、果して政友四名を獲得するか民政果して現有勢力を保持するが早くも石城政戦場裡は種々雑多な取沙汰を中心として春の芽ぐむと共に漸やく胎動せんとしてゐる

一般の視聽を集めてゐる
地震の話
けふ十三日會で
平十三日會にては本十三日午後七時から丸友ビルにて例會を開き磐城炭礦技師工學士田寺茂實氏の「地震の話」と題する講演ある筈

一之矢神社改築
石城郡内郷村宮宇御臺境村社一之矢神社は拜殿が腐きうした爲同神社の氏子惣代草野助次郎氏外三名は今回改築すべく寄附金の募集をなす事になつたと

學級を殖やして
新人生を待つ
兒童收容難で
平町四苦八苦

平町における今年度の入學兒童は第一、第二、第三の各學校を通じて約三百八十名であるが現在の第一、第二の各校舎は頗る狹隘を告げ既に講堂の一部までも
教室に 充てゐる始末であるから町當局では早くも之ら新入學生の收容方法に就て腐心してゐるが之に就いて學校側の意圖は之際一時の姑息な手段を用ひるよりも一學校増築の半分位の經費を投じて徹底的増築をなして町將來の

發展に そなへたいといふのであるが町當局としては水道擴張や第三校建築

商賣戦線異常あり
決死の大廉賣?
秋山時計店
平町有聲座前

小名濱港
後援會組織
同町有志の發展策
小名濱町有志は小名濱港の發展を期するため今回小名濱港修築工一周年記念として同港後援會を組織し發展に努力することになつた

平町における今年度の入學兒童は第一、第二、第三の各學校を通じて約三百八十名であるが現在の第一、第二の各校舎は頗る狹隘を告げ既に講堂の一部までも

等による四十万からの町債を背負つてゐる折であるためまた、莫大な
借金も 出来兼ねる立場にある關係上結局各校は一學級宛の増加と之れによる教員三名の増員をみるこゝとなるであらうと

舊年末に際して 同情バラエテ

お互ひに助け合ふ
美しい心の現れ

慘憺たる財界の不況はますます
失業者を製造し貧民を増加しつゝあるが今や舊の晩歳を控え、明日の生活の保證すら奪はれてしまつた人々は平町を初め郡内各町村にをびたゞしい数に上つて居り各町村ではこれが救済に奔走しつゝある

平町同潤會では過般の托鉢によつて得た淨財の中より平町區長の調査による窮民四十二世帯百三十人に對し十二日米一升と五十錢宛を與給し尙ほ正月には餅等を配る計劃である

神谷村長佐藤久之助は舊年末に際し同村内の窮民十余名に十一日個人の名前前餅米代金若干を配給し窮民より非常に喜ばれて居る

磐崎村では過般無名氏より十圓某篤志家より八圓村當局より三十圓の合計四十八圓を合せこれを貧民救済に使用する事となり同村芳賀徳松外三十一名に對し一圓より一圓五十錢を支給した

平第一から
上級校入學
合計百十八名
平第一小學校に於て上級學

上級學校への歩合は一昨年が六歩五厘であつたが昨年は俄然八歩一厘の好成績を収めて居る

銅線窃取に 判決言渡し

懲役一年八月

校への入學志望者を調査した結果に依ると尋常六學年生以上の在籍者三百五十三名の内中學へ八十名、平商へ卅六名其他二名にて前年の中學志望者は在籍者四百卅五名中八十六名であつたから夫れに比較すると本年は比率に於て志望者が増した譯である因に同校よりの

先月中常磐各炭礦から銅線を窃取した石城郡磐崎村湯長谷鈴木正一(三)に關する公判は昨日平地方裁判所支部で武田檢察より二年の懲役求刑があつたが本日山本判事より同一年八月の判決言渡しがあつた

集金に出たまゝ 三百圓を拐帶逃走

平運送の悪い雇人が

平町某運送合資會社雇人双葉郡廣野村坂本藤三郎(三)は昨日午前九時頃町内へ集金に出かけたがいつまでたつても歸らないので立寄り先に問ひ合はした處集金した三百圓をそのまゝ拐帶逃走したこと判明直ちに平署へ届出た

山間の…… 平和郷

家庭圓滿の
秘訣十ヶ條

お互の家庭圓滿を村治にまで及ぼして平和な村にしようといふ處から石城郡永戸箕輪組合村役場では同村主婦聯合會と共に左の家庭圓滿秘訣十ヶ條を印刷にして各戸にもれなく舊正月の元

景氣回復まで 寄附一切廢止

平町十六區が
及ぼした反響

平町十六區ではこの程評議

明日の天気

十四日
今晩も明日も北東の風曇り小雨模様

- 前七、〇〇 ラデオ体操
- 前九、〇〇 氣象通報
- 前九、〇〇 經濟市況
- 前九、〇〇 料理献立「大根の酒煮」東北女子職業學校發表
- 前九、三〇 經濟市況
- 前一〇、三〇 家庭講座「獨逸土産獨逸体育の根本思想」藤村とよ
- 前一一、四〇 經濟市況
- 正午 時報
- 後〇、〇五 ジャズ「ロシア狂曲」其他日本ボリドルダンスオーケストラ 獨唱青木晴子 指揮 細田定雄
- 後四、〇〇 ニュース 氣象通報 告知事項
- 後一、〇〇 經濟市況
- 後二、〇〇 家庭講座「小兒の口腔衛生に就て世の毎親へ」菅野修

手當り次第に盜む 猶豫中の十九少年

雪中を徘徊中捕る

植田署の高濱巡査が十日正午頃管内を警邏中折柄の雪中を徘徊する舉動不審の青年を認め同行を求めると矢庭に逃走したので引捕へ取り調ると目下刑の執行猶豫中にある石城郡山田村大字上山田下田善一假名(九)といふ札付の不良で八日夜湯本町上町寺龜醬油店へ雨戸を外して忍びこみ手提金庫及び蓄音機の音譜三十餘枚を窃取し及びその二三日前山田村小學校教員室に忍び入りオートバスター等を盗んだ外昨年十一月以降前後十五回に亘り衣類貴金屬五十餘點價格四百圓を窃取した事

木村代議士の 迷惑顔……

この間の亂闘に蠻勇を揮ひどえらい罪名で告訴された木村清治老のものと毎日數十通の手紙が舞ひ込んでゐる文面は何れも判でも捺した様に「邦家のため御努力の由奉萬謝候尚今後益々御奮闘の

火事

本日正午頃
一棟半焼失

十三日午前十一時半頃平町大工町鐵道官舎床坂重之方附近より發火したが付近に居合せた鐵道従業員及び消防組がいち早く駆けつけた為

玉子ケーキ 十ヶ入金十錢

本品の特長

- 一、本品は卵及び蜂蜜を多量含入製造したるものにして滋養豊富にて實に本品三ヶで卵一個の効力を有す
- 一、日數を経るも軟かにして變味の憂ひ絶對なく子供、老人、病人、辨當代用、進物用として最も適す
- 一、最新式機にて製造し大量生産なるが故に價格低廉なり

平町三丁目
製造發賣元 たけや茶店

玉子ケーキ
十ヶ入金十錢

- 後二、三〇 經濟市況
- 後三、四〇 氣象通報
- 後三、五〇 經濟市況
- 後四、〇〇 全國ニュース
- 後五、〇〇 家庭常識講座「家庭教育と郷土研究」終講 刈田仁
- 後五、三〇 經濟市況
- 後五、四五 今晚の番組豫告
- 後六、〇〇 子供の時間「童話と唱歌」第一部「柳のふらふら」其他 福島縣瀬上小學校三年伴奏 内池愛子 中瑞江 第二部「久方の目」其他 岩手縣二戸郡福岡尋常高等小學校五年 原田サミ 伴奏 宮野テイ
- 程願上候」とある「おれが亂闘などする様な男かい、多數のこと卷ぞひにされたのだ」とひたすら辯明これつとめて迷惑顔
- 後六、三〇 英語講座 中等科(第二講の三) 河邊滿穂
- 後七、〇〇 ニュース 氣象通報 番組豫告 告知事項
- 後七、二五 講演の夕「日本の現勢を觀る」一、地理學的立場から見たる現日本 理學博士加藤武雄 二、民族史より觀たる日本 理學博士松村真治 三、新日本の文化を語る 赤神良讓 四、産業日本の今日及明日 倉橋藤治郎
- 後九、四〇 時報 全國ニュース 氣象通報 番組豫告 告知事項

女学生 捕物かげろ

東京 橋場刺刺 (米田安蔵)



「お作の幽霊(其四) 朝三河屋安蔵のまた度で居るうちに、お千代は驚く外出したが直に歸つて来た。『オ、お千代何處へ行った、今船を洗つたところだが、行先が知らないよふから、何うしたのかと思つた』

『能く寝て居たら一寸出たがね、お前さんお化の正體は誰つたよ』

『ナニが……大層早く知れたちやアねへか』

『おはね、夕べのうちに誰つたのだつたが、月が暗くて見掛けが出来なかつたのさ、だから今行つて来止めて来たよ』

「夫れは誰だ、正體は何んなのだ」とお千代は驚きながら尋ねた。お千代の物語りは斯うなのである。前夜安蔵が八代洲河岸へ出た跡で、八丁堀の小堀の屋敷跡へ出掛けた、夫れは最う子の如き……夜の十二時……過ぎの事であつた。小堀の屋敷跡に却々懐い、庭の方などは冬枯れの草が、一面に形を亂して横はり、腐つて臭氣を立ち、夫れを踏にかすむ月が暗い、光りを投げ掛けて居る場所は一見ゾッとする様な荒涼なものであつたのだ。

世間は幽霊とかお化とか、眞に……あるもの、如く、おびえて居るに……おはね、氣丈であり、後……来た……其んな……



「何れ狐か狸か然うした悪戯をする……」と……

「何れ狐か狸か然うした悪戯をする……」と……

「お千代、お前の大膽には……」と……

「お千代、お前の大膽には……」と……

ゲーム取募集

詳細御來談下さい

ビリヤード一の井

平町字田町

福引大出賣

自轉車 景品 金五拾錢毎に 福引券進呈

座布圍 (五枚) 大特賣品

置時計 十形の時計

その他 八形の時計

皆様の 常盤屋時計店

平町一丁目電話三三三九番

市原醫院

平町田町(電話二一四番)

- 内科、小兒科 市原卯太郎
 - 外科一般、婦人科 市原陸郎
 - 外科、梅毒、淋毒 市原三三男
- 入院隨時

看護婦急派の求めに應じます

平町南町
平看護婦會
電話三〇七番

お醬油は……ヤマフル

醬油味噌
たひら正宗
鯉節 食料品

山崎合名會社

福島縣平野町
電話(營業部一〇番)
醸造工場二七番

印刷物の御用命は總て

常磐毎日印刷株式會社
電話三〇六番

貸切は……

セダン揃ひで!

乗心地のよい!

昭和タクシーへ

電話三四三三

レコード破りの石炭大廉賣

磐城炭礦 正味十貫匁 一俵金卅錢也

二等炭

「品が良く」「値は安く」をモットーとする當店は此度破格の格安石炭を販賣開始致します

値が安くとも品は悪くはありません

磐城炭礦の處分的大堀物です、品物の無くなりないうちに御注文下さい

配達は一俵より致します

御注文は……

電話二二七番へ

阿部石炭商店

外科

内臓外科 醫學士 松永憲一

整形外科

外科一般

平新川町十九

木村病院

産婦人科院長從前通り診療